

No. 1567

防 災

— 東 京 —

1月は火災の多い季節。特に都会での火災が目立ちます。

1月6日、東京・中央区晴海で東京消防庁による出初式と防災訓練が行なわれました。

中條消防総監が4700人の職員に「都民を災害から守るために努力して欲しい」と訓示。

つづいて消防車輛、ヘリコプターなど230台がパレードに参加、都市防災への防備体制を示しました。

会場では都民による消火訓練や消火ロボットがリモコン操縦で消火活動に活躍するなど防災への意欲を見せました。

未だ寒い日が続きます。火災には充分注意したいものです。

冬 の 水 上

— 群 馬 —

白く輝く谷川連峰をバックにした群馬県水上町。

温泉街の一隅で戦後40年、民芸こけしを作りつづけているのが須藤友司さん。

原木探しから出来上りの作品まで全て一人で作るという本当の手作り。1年間枯らした節のない水木を使ってのこけし作りの仕事ぶりは真剣そのもの。

谷川岳の一の倉沢の絵付は須藤さん独得のもので町長さんも町のPRにと贈物に利用しているとか。

その谷川岳の中腹にあるのが谷川天神平スキー場。

土合ロープウェイ駅から快速ゴンドラに乗り10分で白銀の広大なゲレンデに到着です。

標高1500メートルにあるスキー場は他のスキー場が雪不足で困っていても大丈夫とあってスキーヤーに好評のようです。

11月から5月までスキーが出来、初級から上級コースまで多彩なスキーコースが人気を呼んでいます。

スポーツや仕事で疲れた体を癒やすのには温泉が一番。

奥利根川の川辺にある露天風呂は冬でも評判。

湯けむりの中でのお酒はストレスをなくし明日への活力を生む良薬でしょうか。

冬の水上の町はこれから本格的シーズンに入るようです。